

保健医療大学の機能強化に向けた調査検討事業【新規】

予算額 20,000 千円

1 事業の目的・概要

保健医療大学は、平成21年4月に開学して以降、県内に多くの保健医療関係従事者を輩出していますが、昨今の保健医療を取り巻く環境変化に対応した人材育成や、施設・設備の老朽化への対応が急務となっています。

そこで、今後も本県の保健医療の向上に貢献する大学であり続けるために、将来を見据えた機能強化に向けた調査検討事業を行います。

2 事業内容

(1) 保健医療大学の機能強化に係る調査委託 19,000 千円

学部・学科の構成や教育内容、大学院の設置可能性、キャンパスの立地・施設設備の整備方針などの調査を実施し、機能強化の具体的な方向性を検討します。

(2) 外部有識者検討会の開催 1,000 千円

調査にあたっては、保健医療職能団体や大学関係者などの外部有識者を含めた検討会を設置し、調査の内容や手法等について意見等を伺いながら進めます。

[保健医療大学について]

○概要

県内唯一の県立大学として、前身の千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を統合し、平成21年4月に開学

○学部・定員数

- ・1学部4学科2専攻(看護学科、栄養学科、歯科衛生学科、リハビリテーション学科(作業療法学専攻、理学療法学専攻))
- ・総定員740名・2キャンパス(幕張、仁戸名)

○特色等

- ・全学科・専攻の学生が合同参加する授業を行い、各職種の専門性を相互に理解し、多職種連携に資する学びに取り組んでいる
- ・令和5年3月までの累計卒業生数は1,958人であり、卒業生の多くは、県内の医療機関や自治体等に就職している



担当課・問い合わせ先
健康福祉部医療整備課

043-223-3877